

昭和天皇誕生日・四月二十九日

# 「昭和の日」に想いを込めて

平成二十七年（二〇二五年）四月一日（水）

〒四七四・〇〇五六

愛知県大府市明成町一丁目一七五

TEL 〇八〇・九一五三・九八〇七

FAX 〇五六二・四四・〇七〇八

とうかくぼうしゅだいでんどうし

三代目 東核芒種大伝道師

ほうじゅかい

豊受界代表 加古藤市

かこ

ふじ

いち

平成元年二月二十四日、昭和天皇の大喪の礼をNHK総合テレビでお見送りしていたとき、天界で執り行われていた式典を地上に映し、私・加古藤市に「九条不戦の誓い」を画像で御啓示され観せられました。

その御啓示に従い辿り旅をし、現地に立ち確かめて伝えることを続けて、今年二十七年目を迎えました。

昭和天皇は、「和を昭かにする時代」に天皇の在位を戴かれたお方でございます。

明治・大正・昭和と戦争に明け暮れた昭和天皇は、戦争終結の詔勅を発せられ、昭和の時代の靈魂を、神からお受け留めになられた天皇でございます。

その御意志が理解できず、日本国憲法第九条の改正を唱える者は、不忠義者の靈魂（獣の魂）でございます。不忠義者に口を合わせて改正を唱える国民も不忠義者の靈魂（獣の魂）でございます。（忠義とは捧げ尽くすこと）

朕が生命に代えて、戦場となる本土を護ったことを、汝らはなんと意志する

か・・・。

今、朕霊ちんれいを無視し日本国憲法第九条を改正して、何を護るといふのか？

確りしつかりと口の精魂せいこんに訊ねて答えてみるがよい。昭和天皇の霊命れいめいの御啓示ごけいし

世界の宗教（佛教・キリスト教）が釈迦・モーゼやイエスの教えとは裏腹に、独断的な説で真理として公認し、信仰上（お金集め）の教えで、勝手に神佛を作りだしているために、今世界中で何時も・どこかで人間が人間を殺してしまう争いが続いているのです。

この宇宙産うちゅうさんは全て三位一体さんみいつたいの神佛に導かれていっているのです。一番身近でたとえれば

父親と母親の陽と陰のエネルギーの活動氣はたらきで、母親の胎内で羊水により生命が造られ、日常茶飯時、血や肉や骨が生まれ変わり成長し、十ヶ月と十日、潮の満ち引きにより地球に誕生する仕組みは神佛そのものでございます。人間が、人間がしていると思っているのは大きな誤りです。

神佛の姿は目にするには出来ません。都合の良い神佛を作り、人を導いて人々を惑わせてしまったのです。

日本国は日の丸の国、日・太陽を顕あらわして、他の国は月・星を顕あらわしています。

地球上に生きる全ての生き物「動植物」は、息津いきつ・太陽から出るエネルギーいきふ（息吹いきふ）

きかける）湍津たぎつ・月（潮の満ち引き）邊津へつ・地球（生命と誕生して生きる）の神（三津さんかがひとつ）

に生かされている、三位一体の仕組みが唯一つの神佛でございいます。

日本民族は姿が見えない神佛を権力と結び、偽りの神仏祭りをして、人々を導いた時代、弘法大師は唯一神明三位一体伊勢生成ゆいいつしんめいさんみいつたいいせいなりの神が表に出せず、真言秘密の教えを遺のこされたのでございます。密教を世界中の人類に教える時が来しました。

## 神は「唯一神明三位一体伊勢生成の神」

今から約四千二百年前、伊邪那岐家世襲最後の当主・アマテルカミ尊ただいちびに、唯一度ただいちどだけ神が神の宗像もとすがたを明らかにされたのでございます。

北極と南極を産靈むすぶ・縦の軸と、毎年六月五日又は六日芒種の日。太陽が地球に一番近くを通る・横の軸。縦軸と横軸の十字に交わる地。日本国三重県伊勢市に唯一神明三位一体伊勢生成の神をお祀りして、プラス・マイナス・ゼロのフリーエ

エネルギーを伊勢神宮で顕されたのでございます。(息津・湍津・邊津の三津をひとつ)

5

私は「初代」伊邪那岐尊・伊邪那身命の世襲最後の嫡子・アマテルカミ尊に初代伊邪那身命より御啓示された事を、夢で見せられ辿って行き実現した事を「全ての生命は日ノ本から」の著書に纏めました。一人でも多くの方に読んでいただき、混沌としている世の中を、日本から世界に発信し、地球の危機の立直しを一日も早く乗り越えられますように切に願っております。

## 世界平和神宮院建立する目的

【武器を使わない靈魂の持ち主】これを日本民族といい、この靈魂が日本靈魂で御座います。

憲法第九条を持っている日本が、この日本靈魂を表明する為の証となる建物を、今上陛下の御詞の元に、世界平和神宮院(宗教を一つとなす神佛合同)として建立するのです。そこへは世界中の人達が参拝する事が出来る。これが昭和神宮となるのです。場所は日本武尊が剣を納められた愛知県名古屋市緑区大高町日神山の地、熱田神宮の元宮・氷上姉子神社敷地内しかないのでございます。畏

## 地球の大危機の時代にピラミットの秘密が明かされる

ギザのピラミットに入った知花敏彦さま、トートの化身の遺髪を継いだ人物ついに宇宙最大の秘密を明らかにされました。

私は「九条不戦の誓い」の神聖画を通して、世界に神の御意志を広く世界に普遍する使命の活動氣をしていました。

知花敏彦さまに受けていただきましたくて一度お会いした事があります。

その時、知花敏彦さまは「この神聖画に値段をつけて一緒に伝道しましょう。」とお誘いしていただきましたが、私はお断りをさせて頂き、その後、お会いした事は有りませんでした。

今年平成二十七年二月二十五日、知花敏彦さまがギザのピラミットを明らかにされた著書、河合勝さまの本が私の手元に届きました。

その著書には、私が神の御意志を普遍して来た三位一体の神は「元ひとつ」であるのと同じ教と悟らせていただきました。

※著書には次のようなことが書かれています。

聖書の内容は正確に残されているのは35%程度と言われています。

へブライ語からギリシヤ語、さらに英語に書き換えられた時、人間の知識に<sup>7</sup>より書き換えられ、真理が伝わらなかつたのです。釈迦もイエスも書き物を残していません。宇宙の無限の真理は、言葉にすることができないのです。

釈迦もイエスも宇宙の真理を説いたのです。

真理や法則は見ええない世界です。見ええないものが原因で、見えるものは結果です。見えるものは見ええないものからできている法則が働いていることを、現代人はよく理解していません。

密教という言葉があります。その意味はこれまで秘密にされてきたことが明らかにされるということです。

真言密教とは見ええない世界の正しい真理を教えるという意味です。

釈迦は2500年前インドで宇宙の法を説きました。

イエスは2000年前にイスラエルで宇宙の真理、完全調和の法則を説きました。

釈迦は中庸、中道そして慈悲を説き、イエスは愛を説きました。お二人とも陰陽の調和を説かれたのです。

このような人間の生きる倫理を説き、そこには環境破壊も人間同士の争いはないの  
でございます

拝